

2025年の米国VC投資の概況

本稿では、Venture Monitor Q4 2025 のデータに基づき、2025年（1～12月）の米国VC投資動向を概観する。

【総括】

2025年の米国VC投資に関するVenture Monitorのレポートをみると、VC投資およびExitは着実な回復の兆しが窺えた。AIを中心とした大型案件がこの回復を支えており、ステージ別には「ベンチャーグロース」への投資が大きな伸びを示している。

2026年を迎える米国VCマーケットの成長に対する楽観論が再び高まっているようだ。

1. VC投資動向の概観

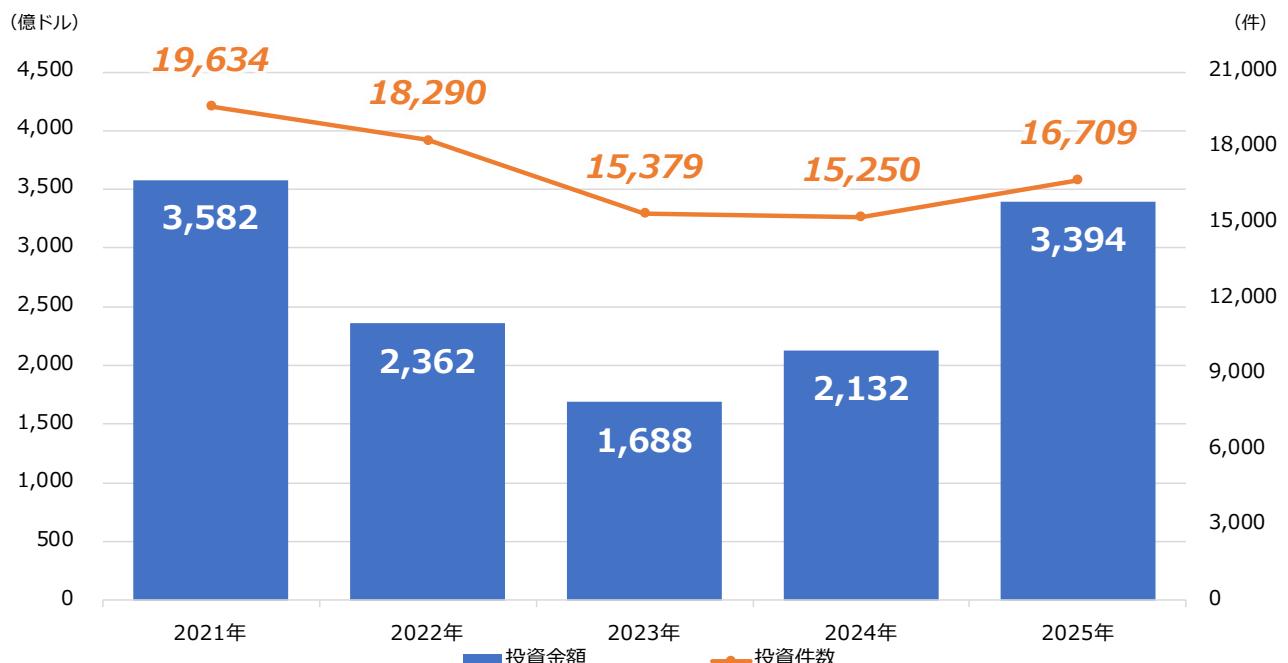
(1) 2025年のVC投資金額・投資件数

① 2025年のVC投資は、前年比で金額・件数ともに増加

2025年のVC投資金額は3,394億ドルと、前年の2,132億ドルから1,262億ドルの増加（前年比+59.2%）で、2021年の既往ピーク3,582億ドルに次ぐ第2位となった。

投資件数についても2025年は16,709件と、前年の15,250件から1,459件の増（同+9.6%）で、既往ピークの2021年（19,634件）、2022年（18,290件）に次いで、第3位となっている（図表1）。

図表1 年間VC投資推移（2021年～2025年）



（出所：Venture Monitor Q4 2025、VEC作成）

② 四半期推移：2025年Q4は、投資金額・件数ともに増加

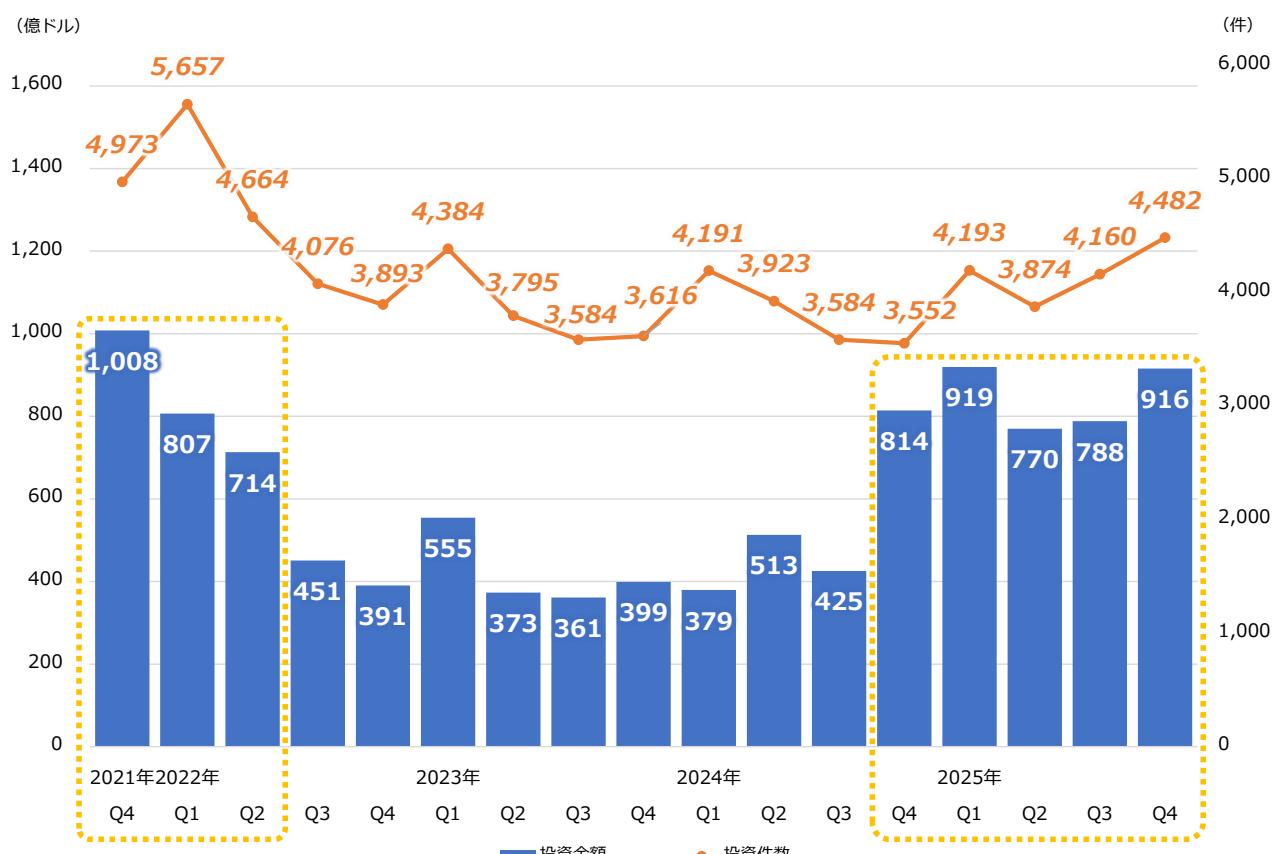
図表2は、2021年Q4から2025年Q4の17四半期のVC投資金額と件数の推移をしたものである。

2025年Q4の投資金額は916億ドルで、既往ピークの2021年Q4（1,008億ドル）、2025年Q1（919億ドル）に次ぐ数字である。

既往ピークを記録した2021年Q4の翌2022年Q1からVC投資金額は減少傾向に転じ、2022年Q3以降2024年Q3までの間は、四半期ベースで361億ドルから555億ドルの範囲で推移していた。それが2024年Q4に814億ドルへと反発して以降、2025年Q4までの直近5四半期は、ブーム時の2021年Q4から2022年Q2の実績とほぼ同水準にまで回復している。

一方、四半期別投資件数についても、2025年Q4は4,482件と、前四半期の4,160件との比較で322件の増（前四半期比+7.7%）となっており、2022年Q3以降の14四半期で最多の件数を記録している。

図表2 四半期別VC投資推移（2021年Q4～2025年Q4）



（出所：Venture Monitor Q4 2025、VEC作成）

図表 2 のデータから算出した四半期ごとの 1 件当たり平均投資金額をみると、2025 年 Q4 の VC 平均投資金額は 20.4 百万ドルと、既往ピークの 2024 年 Q4 (22.9 百万ドル) 以降、5 四半期連続で 20 百万ドル前後の水準で推移している（図表 3）。

Venture Monitor によれば、2025 年を通じて、AI 分野の「レイター」と「ベンチャーグロース」への投資が VC 投資を支えた主たる原動力であり、2025 年 Q4 においても、10 億ドル以上の大型案件 11 件のうち 8 件を AI 関連が占めている。

図表 3 四半期別 VC 投資の平均投資金額推移（2023 年 Q1～2025 年 Q4）

(百万ドル)

25.0

20.0

15.0

10.0

5.0

0.0

2023年

Q1

Q2

Q3

Q4

2024年

Q1

13.1

Q2

Q3

11.9

Q4

2025年

Q1

21.9

Q2

19.9

Q3

19.0

Q4

20.4

Q4

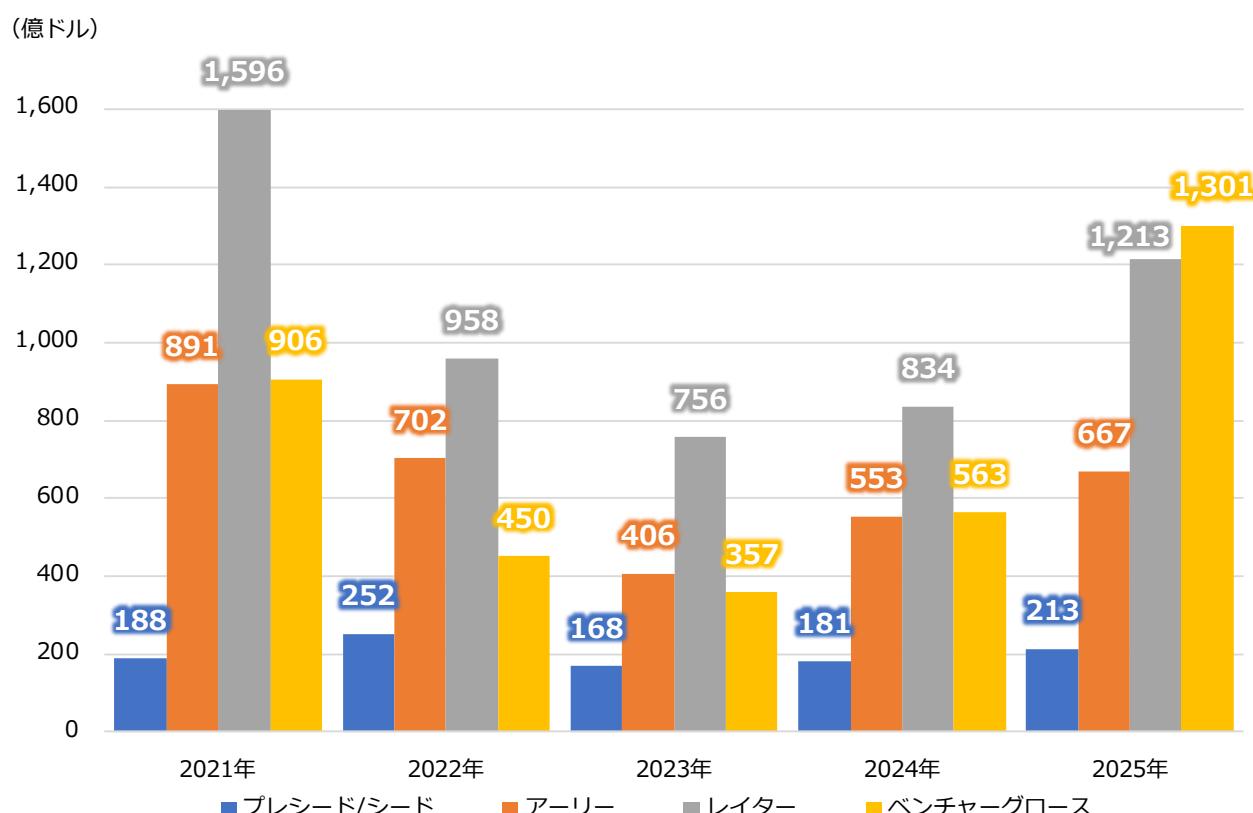
（出所：Venture Monitor Q4 2025、VEC 作成）

(2) 2025年のステージ別VC投資動向

2025年のステージ別投資金額の前年比増減をみると（図表4）、「プレシード/シード」は+32億ドル（181億ドル→213億ドル、前年比+17.7%）、「アーリー」は+114億ドル（553億ドル→667億ドル、同+20.6%）、「レイター」は+379億ドル（834億ドル→1,213億ドル、同+45.4%）、「ベンチャーグロース」は+738億ドル（563億ドル→1,301億ドル、同+131.1%）と、すべてのステージで増加している。

なかでも「ベンチャーグロース」の投資金額の伸びが顕著で、2025年の投資金額1,301億ドルは、2021年に記録した従来のピーク906億ドルを大きく更新している。

図表4 ステージ別VC投資金額推移（2021年～2025年）

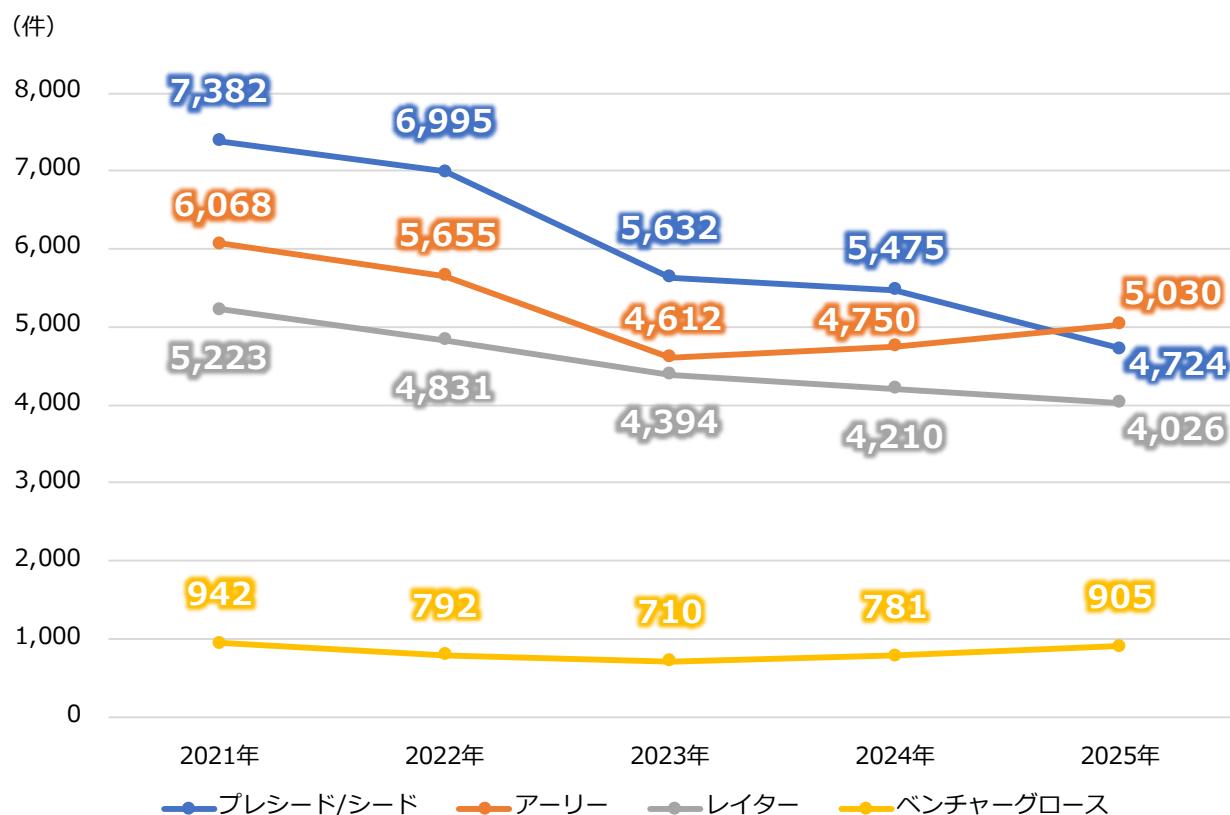


（出所：Venture Monitor Q4 2025、VEC作成）

2025年のステージ別投資件数を2024年と対比してみると、「プレシード/シード」は△751件(5,475件→4,724件、前年比△13.7%)、「アーリー」は+280件(4,750件→5,030件、前年比+5.9%)、「レイター」は△184件(4,210件→4,026件、前年比△4.4%)、「ベンチャーグロース」は+124件(781件→905件、前年比+15.9%)と、ステージごとに増減が異なっている(図表5)。

過去5年間のステージ別投資件数の推移は、すべてのステージで2021年が既往ピークであった。翌2022年以降をみると、「プレシード/シード」と「レイター」が件数を減らしている。一方、「アーリー」と「ベンチャーグロース」はいずれも2024年から増勢に転じている。

図表5 ステージ別VC投資件数推移(2021年~2025年)



(出所: Venture Monitor Q4 2025、VEC作成)

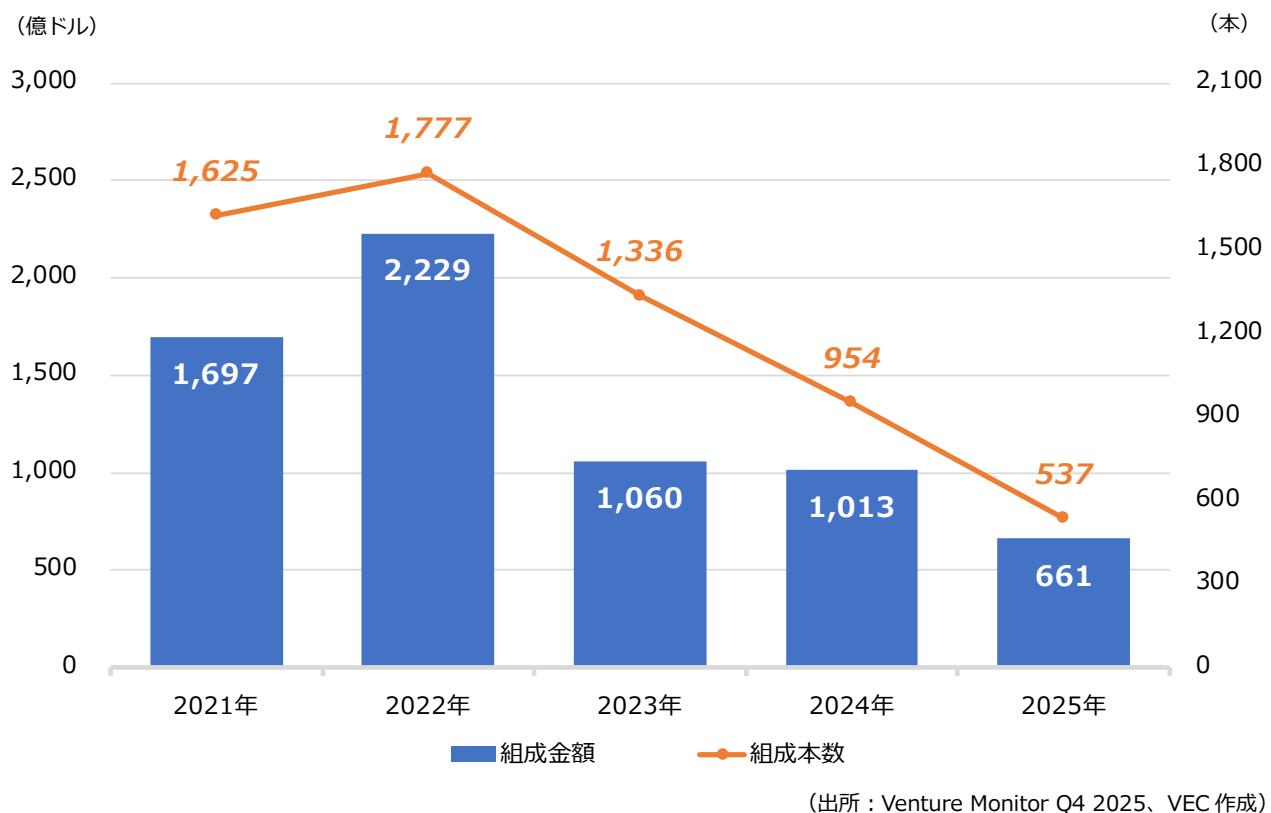
(注) 各年の全ステージの投資件数の合計は、図表1の投資件数とは一致しない

2. VC ファンド組成動向

図表 6 に示すとおり、2025 年の VC ファンド組成金額は 661 億ドルで、前年の組成金額 1,013 億ドルから 352 億ドルの減（前年比△34.7%）と、2022 年の既往ピーク 2,229 億ドル以降、3 年連続で減少が続いている。

ファンド組成本数も、2025 年は 537 本にとどまり、Venture Monitor のデータによれば、2015 年以降の 11 年間で最少の組成本数である。

図表 6 ファンド組成推移（2021 年～2025 年）



(出所：Venture Monitor Q4 2025、VEC 作成)

3. VC 出資先企業の Exit 動向

2025 年の Exit 値額^(注)は 2,976 億ドルと、前年の 1,545 億ドルから 1,431 億ドルの増加（前年比 +92.6%）となったが、2021 年（8,642 億ドル）に比べると大幅に落ち込んでいる。

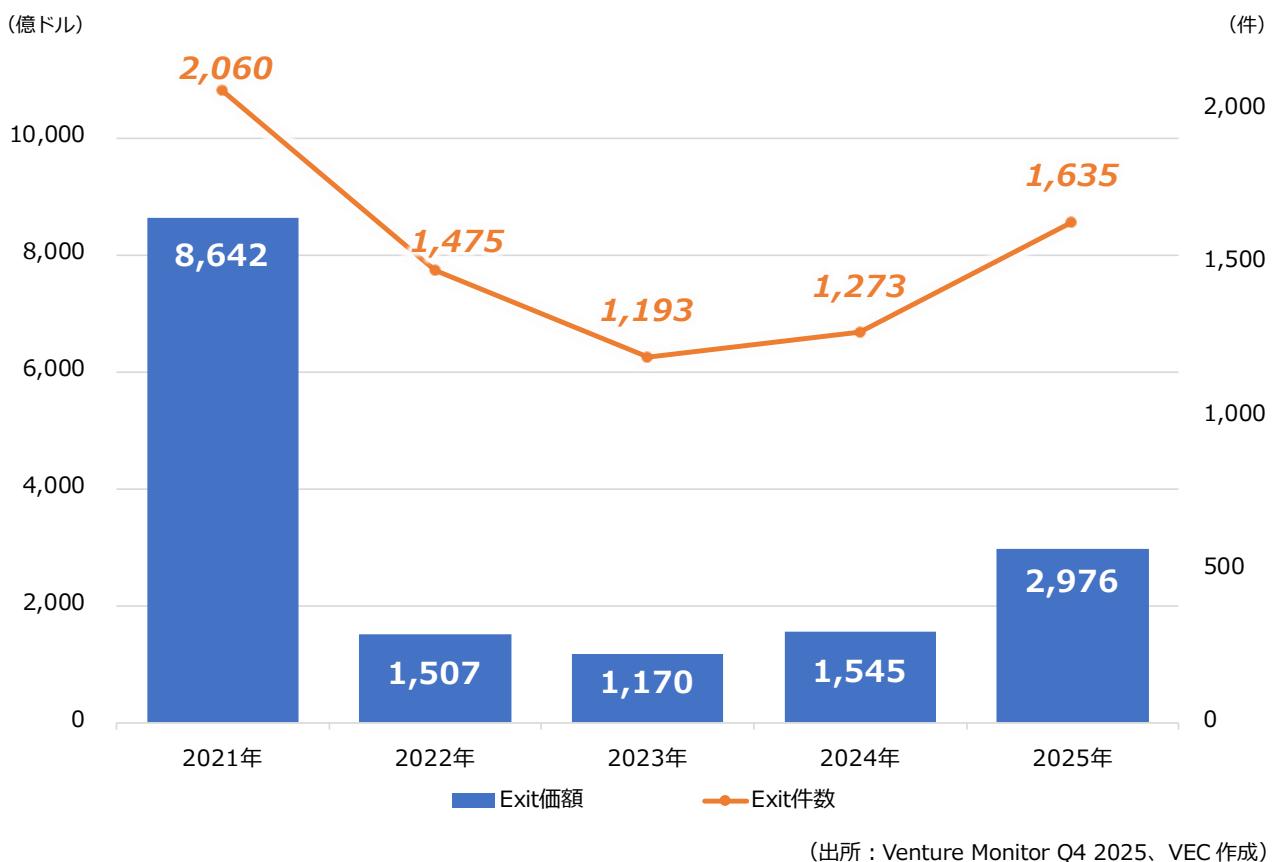
一方、2025 年の Exit 件数 1,635 件は、既往ピークの 2021 年（2,060 件）に次ぐ数字であり、2023 年の 1,193 件から 2 年連続で増加している（図表 7）。

Venture Monitor によると、2025 年の大型 IPO 案件は、AI、宇宙、暗号資産、フィンテック、国家安全保障など、トランプ政権の優先課題に沿った分野が多かったとしている。

（注）Exit 値額は、VC 出資先の Exit 案件について、①株式公開時（IPO、直接上場、SPAC 経由のリバースマージャーを含む）のプレマネーバリュエーション額（株式公開前の段階での企業価値）、および、②買収金額が開示された M&A 金額の合計

なお、Venture Monitor では、2026 年には航空宇宙メーカーの SpaceX による 1.5 兆ドルもの超大型 IPO の可能性があるものの、マーケット全体としての広がりは、依然として前述の連邦政府の優先課題の分野にとどまる懸念もあるとしている。

図表 7 Exit の推移（2021 年～2025 年）

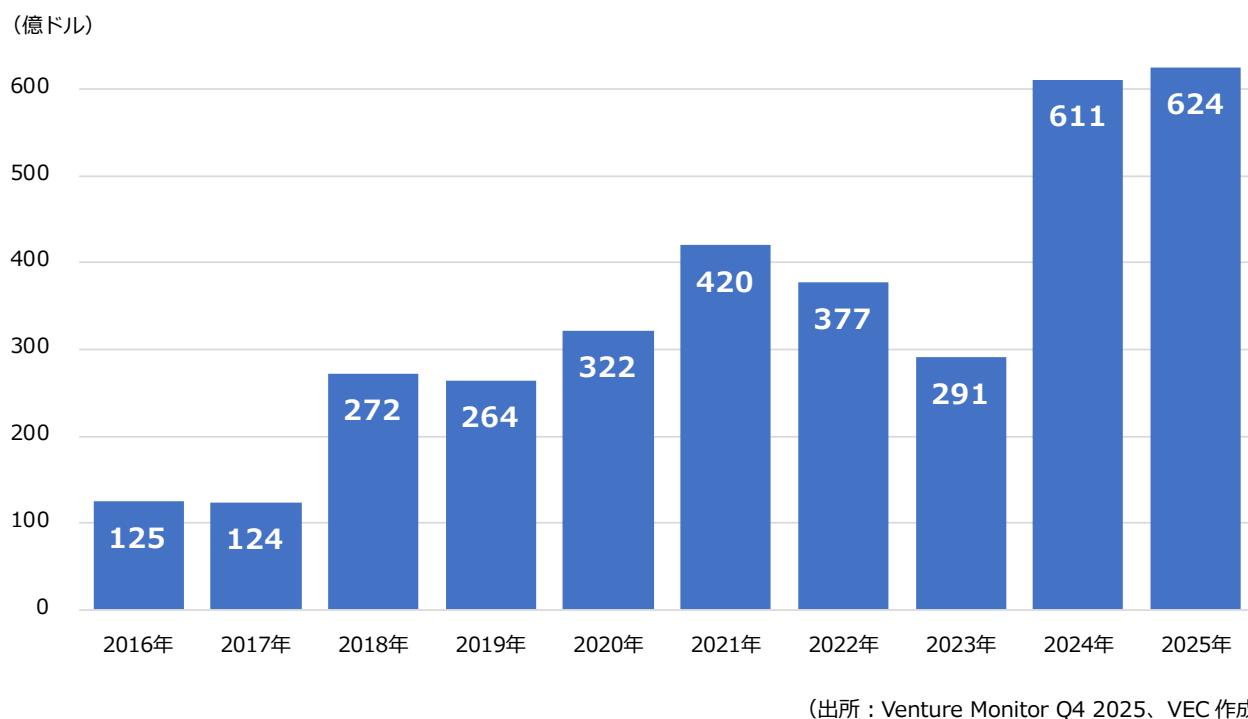


4. VC 出資先企業のデット調達金額の推移

図表 8 は、2016 年以降の VC 出資先企業の債券発行や借入によるデット調達金額の推移を示したものである。

ファンド組成の低迷が続くなか、VC 出資先企業の 2025 年のデット調達金額は 624 億ドルと、既往ピークであった前年の 611 億ドルを更新した。

図表 8 VC 出資先企業のデット調達金額の推移（2016 年～2025 年）



以 上